

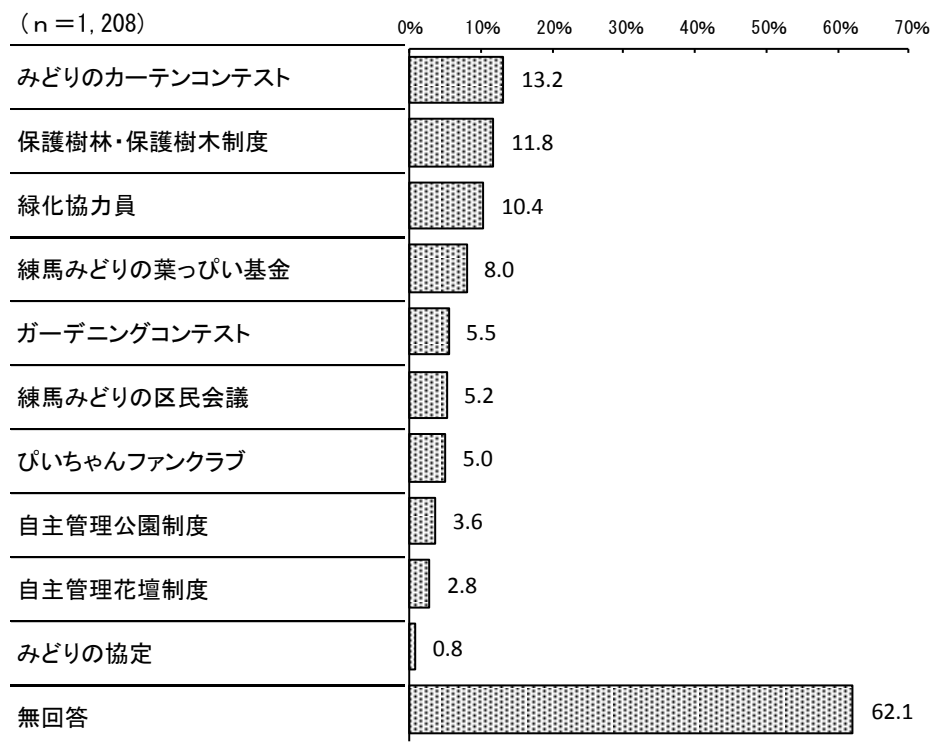
## 4 区民のみどりを守り育てる活動について

### (1) みどりを守り育てる取組の認知度

◇「みどりのカーテンコンテスト」は1割を超える

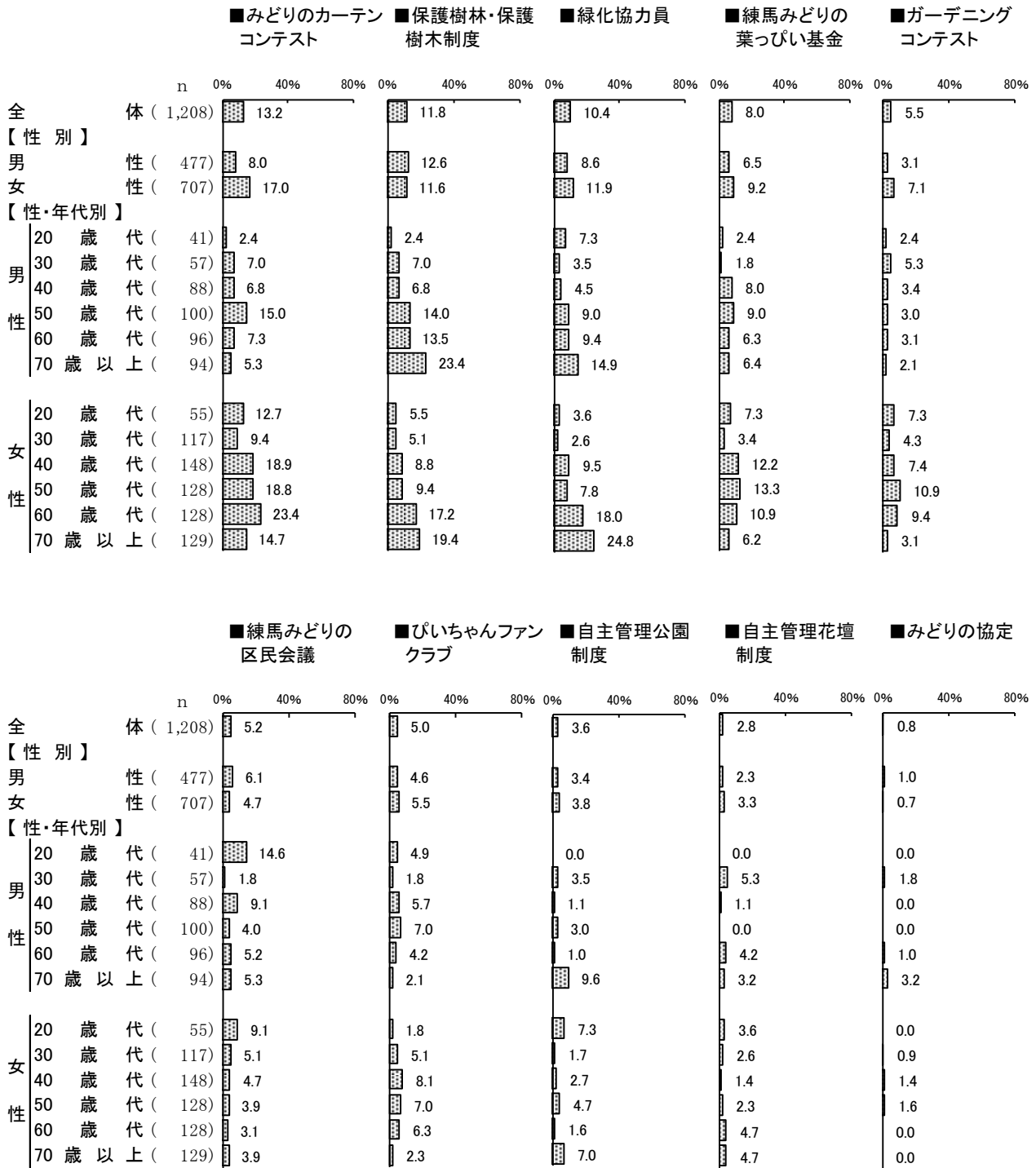
問31 区では、区民と協力してみどりを守り育てる様々な取組を行っています。この中であなたが知っているものはありますか。(〇はいくつでも)

図4-1-1 みどりを守り育てる取組の認知度



みどりを守り育てる取組の認知度について聞いたところ、「みどりのカーテンコンテスト」(13.2%)が1割を超えて最も多く、次いで「保護樹林・保護樹木制度」(11.8%)、「緑化協力員」(10.4%)などの順となっている。(図4-1-1)

図4-1-2 みどりを守り育てる取組の認知度—性別、性・年代別



性別にみると、「みどりのカーテンコンテスト」は女性の方が9.0ポイント高く、2割近くとなっている。

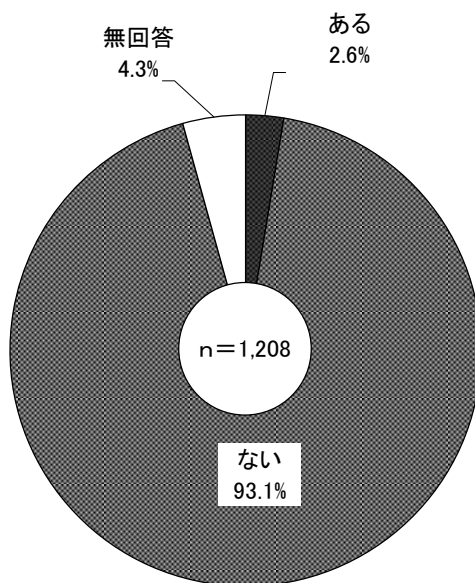
性・年代別にみると、「みどりのカーテンコンテスト」は女性60歳代で2割を超えている。「保護樹林・保護樹木制度」は男性70歳以上で2割を超えている。「緑化協力員」は女性70歳以上で2割台半ばとなっている。(図4-1-2)

(2) 練馬みどりの葉っぱい基金への寄付の有無

◇「ない」が9割を超える

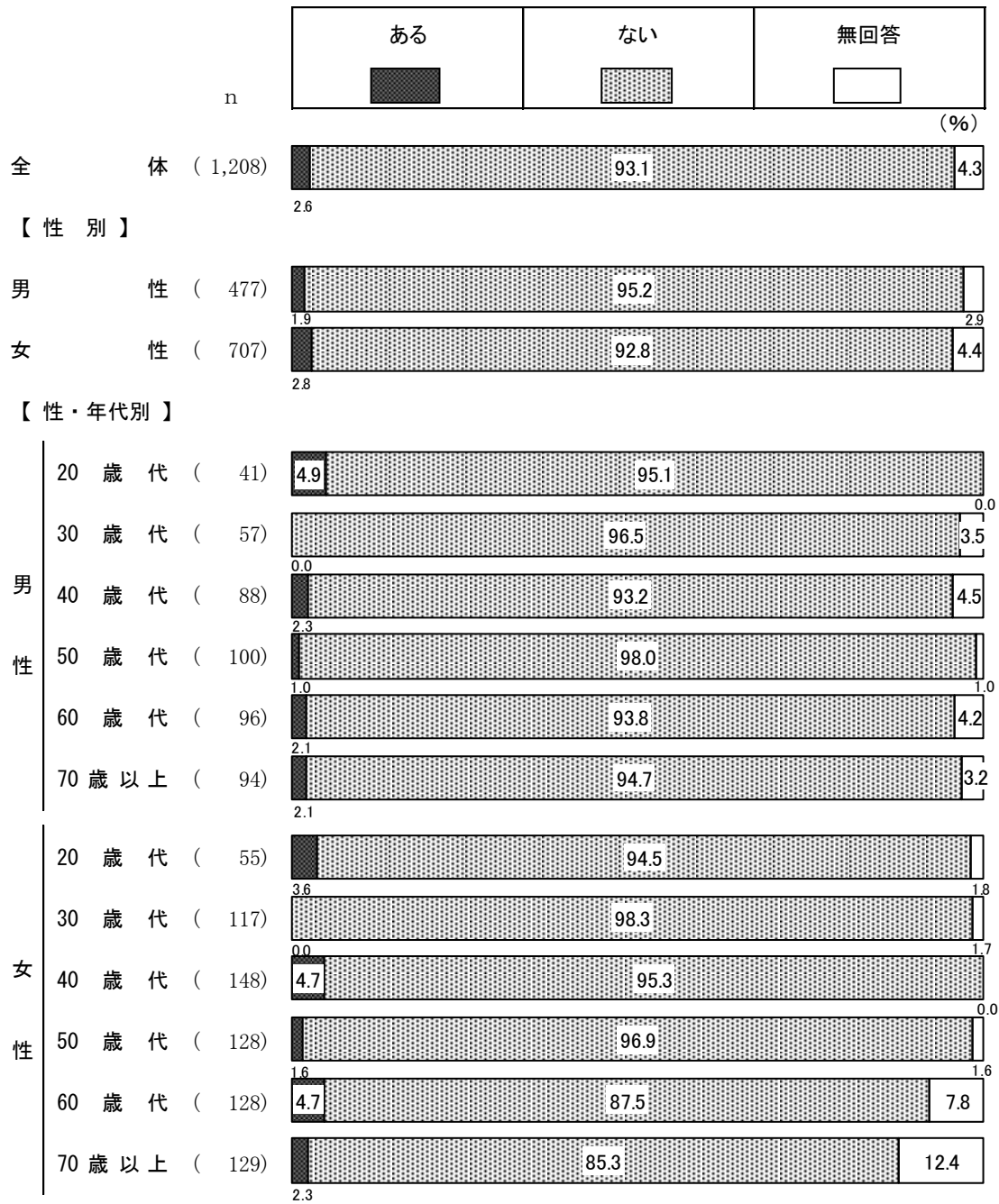
問32 練馬みどりの葉っぱい基金に寄付したことはありますか。

図4-2-1 練馬みどりの葉っぱい基金への寄付の有無



練馬みどりの葉っぱい基金への寄付の有無について聞いたところ、「ない」(93.1%)が9割を超える。(図4-2-1)

図4-2-2 練馬みどりの葉っぱい基金への寄付の有無—性別、性・年代別



性別にみると、「ない」は男女ともに9割台となっており、「ある」は1割を下回っている。

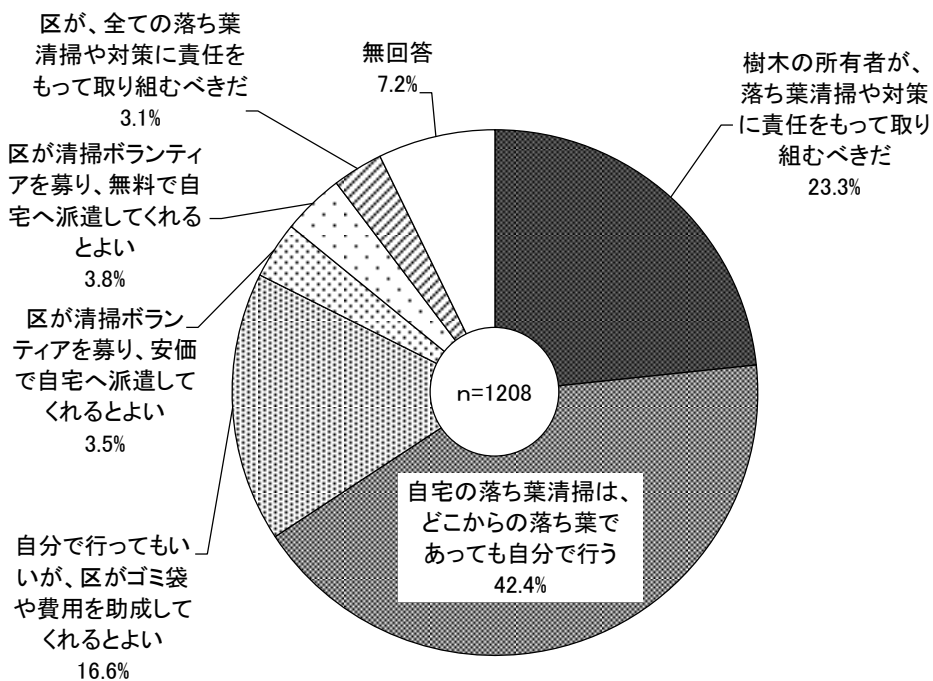
性・年代別にみると、「ある」は全ての性・年代で1割を下回っており、男性20歳代、女性40歳代・60歳代でやや多くなっている。(図4-2-2)

(3) 自宅へ入る落ち葉の清掃

◇「自宅の落ち葉清掃は、どこからの落ち葉であっても自分で行う」は4割を超える

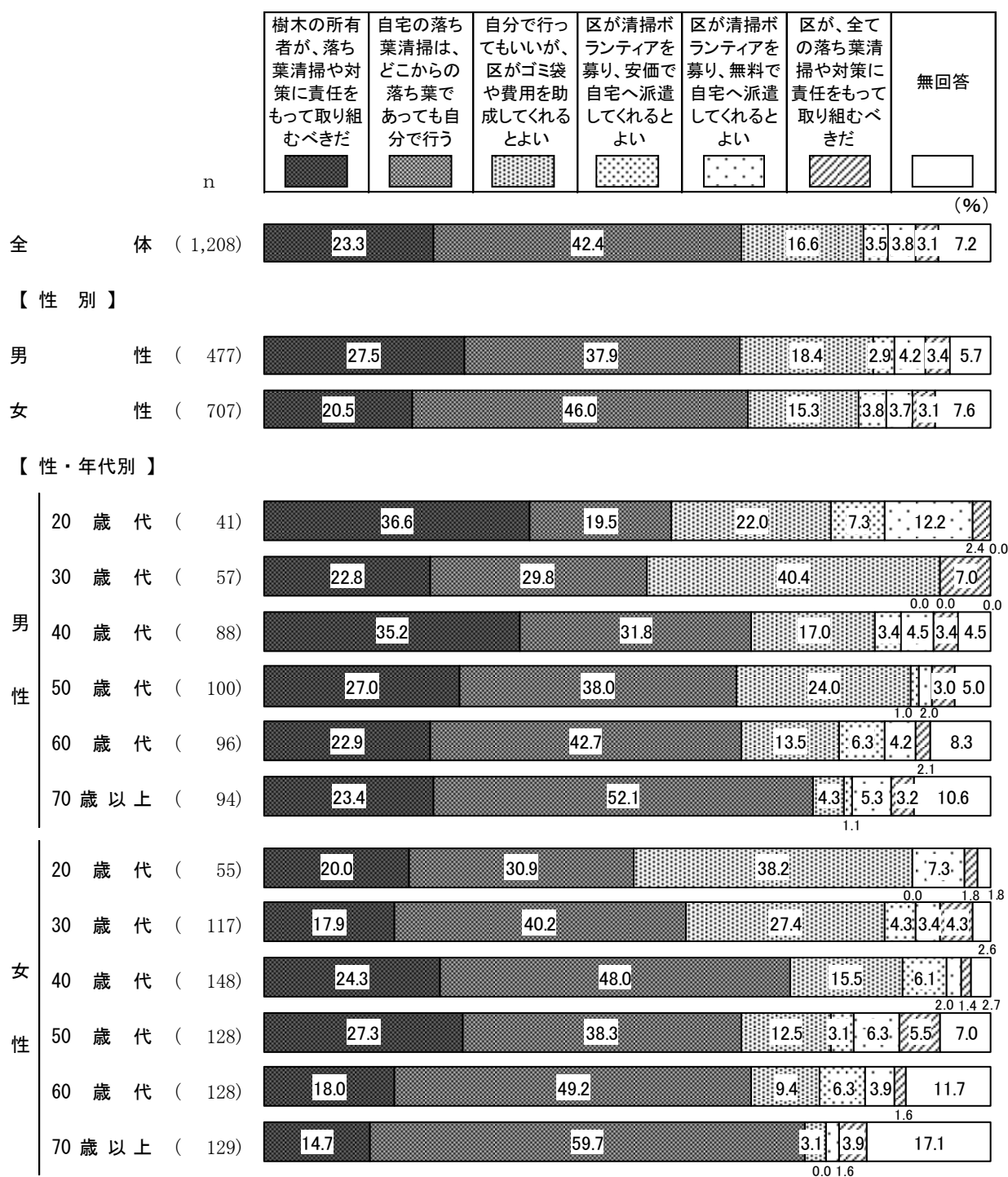
問33 公園や街路樹、近所の住宅、神社などからご自宅へ入る落ち葉の清掃について、あなたの気持ちに一番近いものはどれですか。(○は1つ)

図4-3-1 自宅へ入る落ち葉の清掃



自宅へ入る落ち葉の清掃について聞いたところ、「自宅の落ち葉清掃は、どこからの落ち葉であっても自分で行う」(42.4%)が4割を超えて最も多く、次いで「樹木の所有者が、落ち葉清掃や対策に責任をもって取り組むべきだ」(23.3%)、「自分で行ってもいいが、区がゴミ袋や費用を助成してくれるとよい」(16.6%)などの順となっている。(図4-3-1)

図4-3-2 自宅へ入る落ち葉の清掃—性別、性・年代別



性別にみると、「自宅の落ち葉清掃は、どこからの落ち葉であっても自分で行う」は女性の方が8.1ポイント高く、4割台半ばとなっており、「樹木の所有者が、落ち葉清掃や対策に責任をもって取り組むべきだ」は男性が7.0ポイント高く、3割近くとなっている。

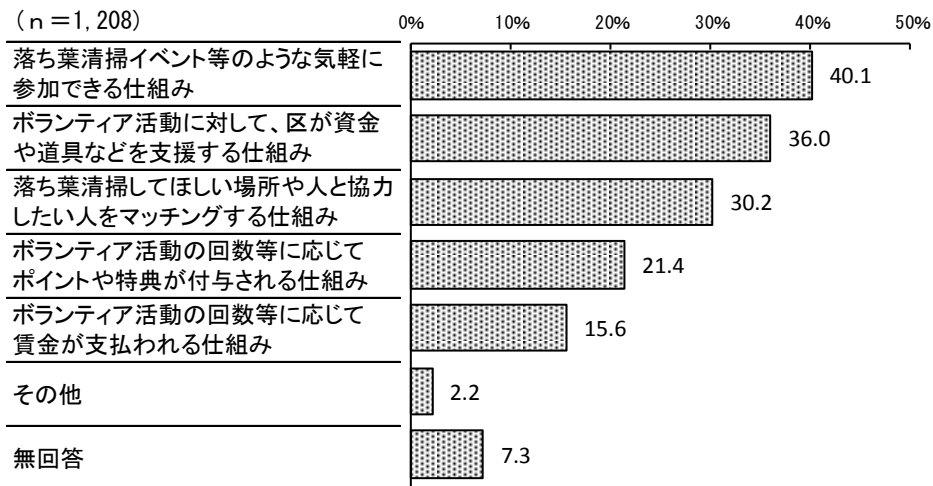
性・年代別にみると、「自宅の落ち葉清掃は、どこからの落ち葉であっても自分で行う」は男女ともに70歳以上の年代で5割台と多く、女性70歳以上で約6割となっている。「樹木の所有者が、落ち葉清掃や対策に責任をもって取り組むべきだ」は男性20歳代・40歳代で3割台半ば、「自分で行ってもいいが、区がゴミ袋や費用を助成してくれるとよい」は男性30歳代で約4割となっている。(図4-3-2)

(4) 落ち葉清掃のボランティアを行うために必要だと思う仕組み

◇「落ち葉清掃イベント等のような気軽に参加できる仕組み」は約4割

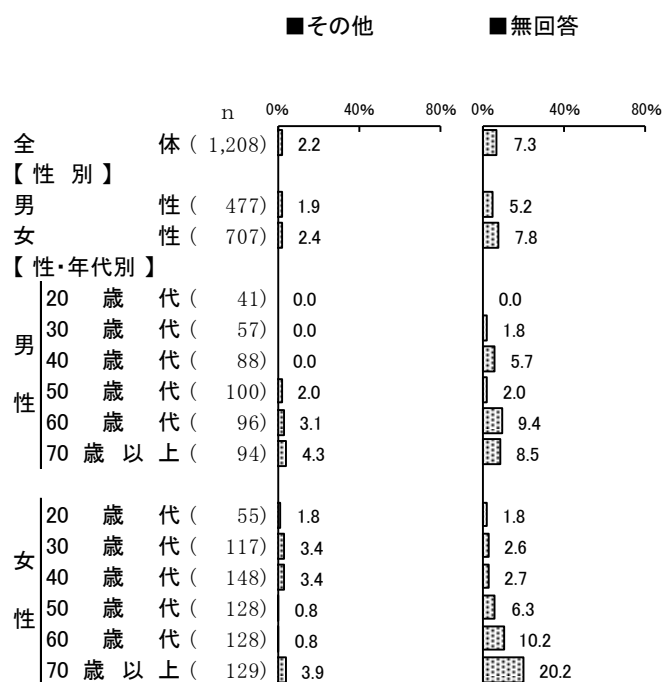
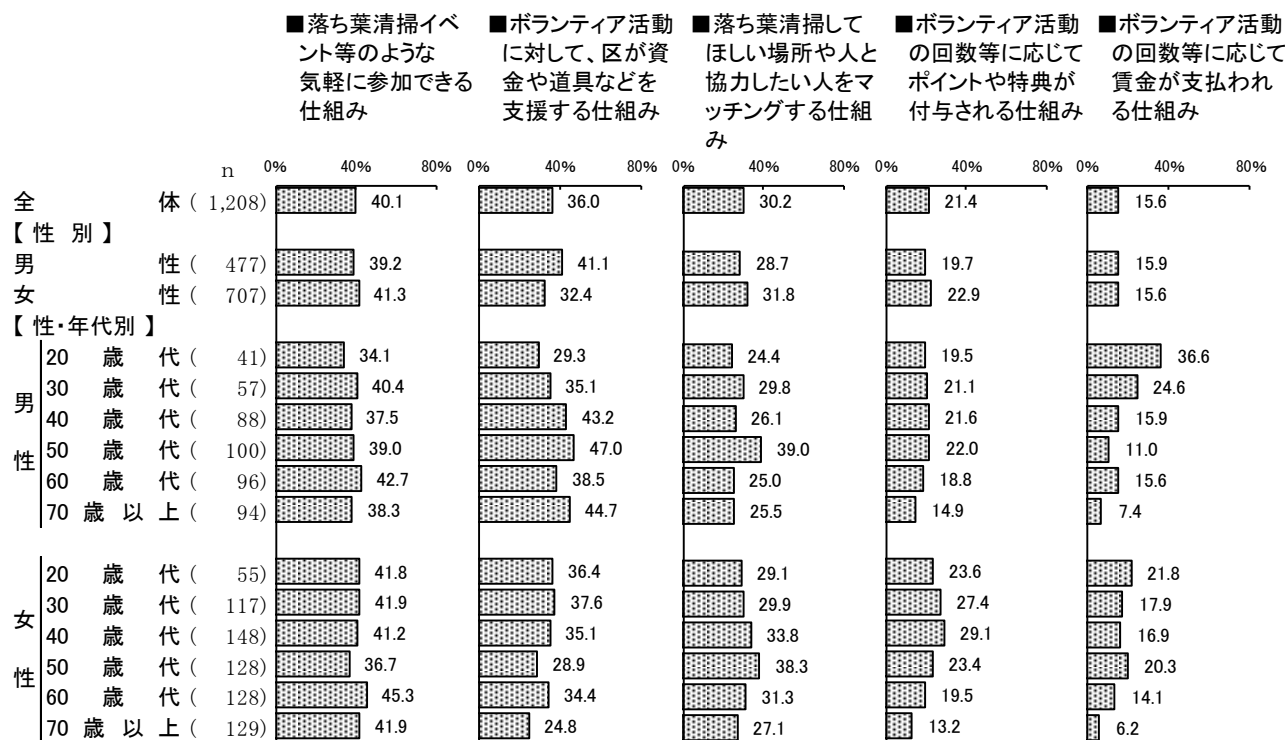
問34 あなたが落ち葉清掃のボランティアを行うとしたら、どのような仕組みがあるとよいと思いますか。(○は2つ)

図4-4-1 落ち葉清掃のボランティアを行うために必要だと思う仕組み



落ち葉清掃のボランティアを行うために必要だと思う仕組みについて聞いたところ、「落ち葉清掃イベント等のような気軽に参加できる仕組み」(40.1%)が約4割で最も多く、次いで「ボランティア活動に対して、区が資金や道具などを支援する仕組み」(36.0%)、「落ち葉清掃してほしい場所や人と協力したい人をマッチングする仕組み」(30.2%)などの順となっている。(図4-4-1)

図4-4-2 落ち葉清掃のボランティアを行うために必要だと思う仕組み—性別、性・年代別



性別にみると、「ボランティア活動に対して、区が資金や道具などを支援する仕組み」は男性の方が8.7ポイント高く、4割を超えている。

性・年代別にみると、「落ち葉清掃イベント等のような気軽に参加できる仕組み」は女性60歳代で4割台半ば、「ボランティア活動に対して、区が資金や道具などを支援する仕組み」は男性50歳代で5割近くとなっている。「ボランティア活動の回数等に応じて賃金が支払われる仕組み」は男性20歳代で3割台半ばと多くなっている。(図4-4-2)

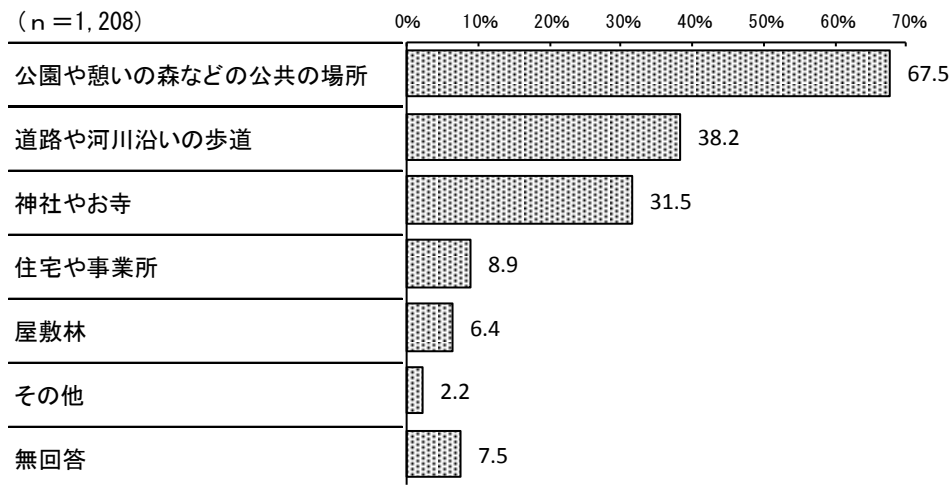


(5) 落ち葉清掃のボランティアを行ってみたい場所

◇「公園や憩いの森などの公共の場所」は7割近く

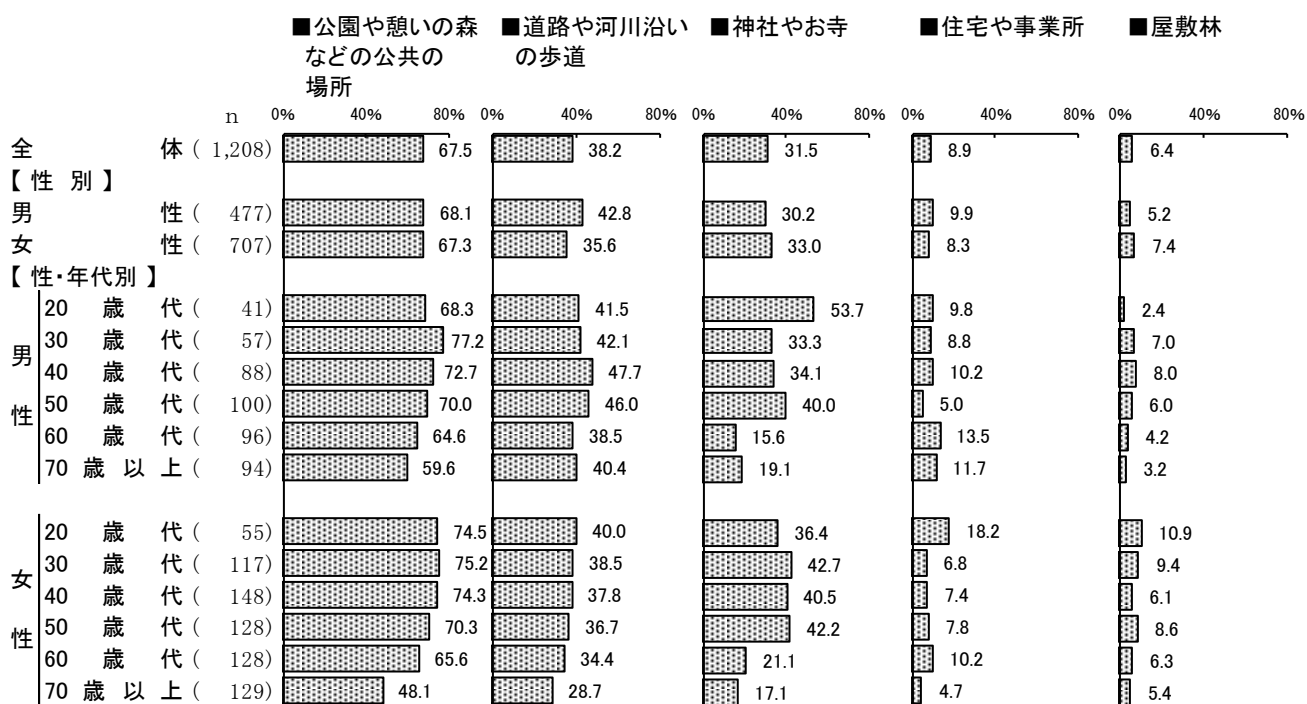
問35 あなたが落ち葉清掃のボランティアを行うとしたら、どのような場所を清掃したいですか。(〇はいくつでも)

図4-5-1 落ち葉清掃のボランティアを行ってみたい場所

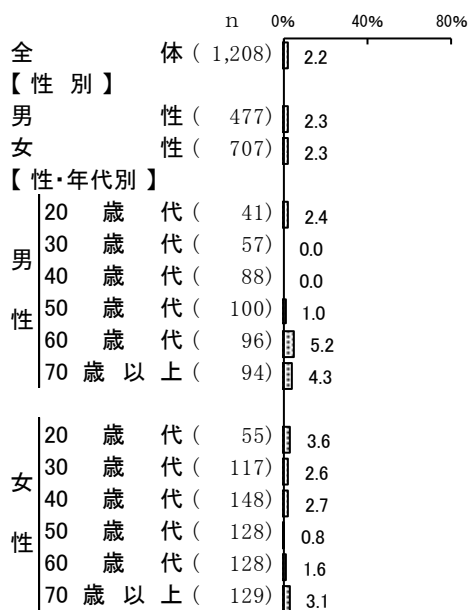


落ち葉清掃のボランティアを行ってみたい場所について聞いたところ、「公園や憩いの森などの公共の場所」(67.5%)が7割近くで最も多く、次いで「道路や河川沿いの歩道」(38.2%)、「神社やお寺」(31.5%)などの順となっている。(図4-5-1)

図4-5-2 落ち葉清掃のボランティアを行ってみたい場所—性別、性・年代別



■その他



性別にみると、「道路や河川沿いの歩道」は男性の方が7.2ポイント高く、4割を超えている。

性・年代別にみると、「公園や憩いの森などの公共の場所」は男性30歳代・40歳代・50歳代と女性の50歳代以下の年代で7割台と多くなっている。「道路や河川沿いの歩道」は男性40歳代で5割近くとなっている。「神社やお寺」は男性20歳代で5割を超えている。(図4-5-2)

(6) 自主管理公園制度への参加意向

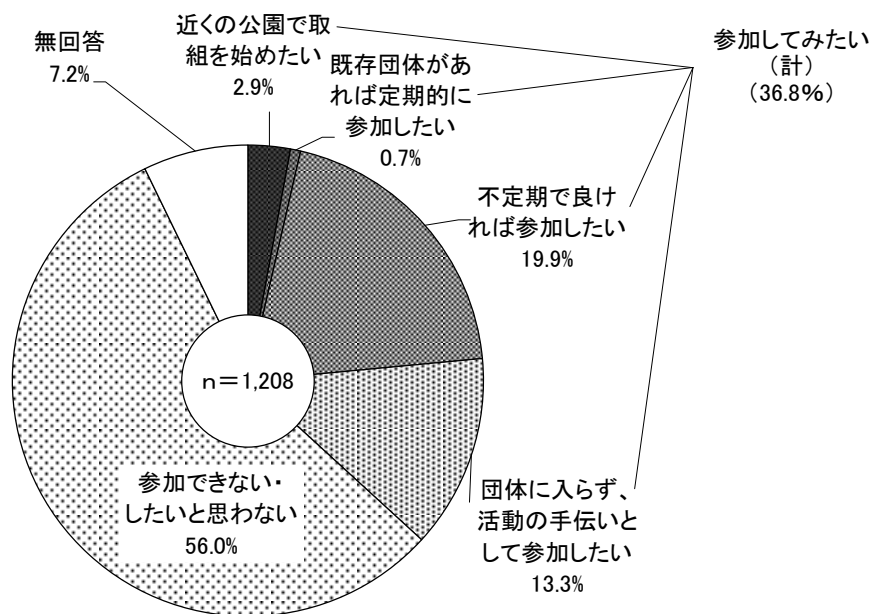
◇『参加してみたい』は3割台半ば

問36 自主管理公園という制度(公園の清掃や除草などの日常管理を近隣住民に行っていたくもの)があります。

このような公園では、夜間閉鎖や犬の入園を認めるなど、独自のルールを設けることや、園内での花壇づくりや植物の手入れなどの活動がされています。

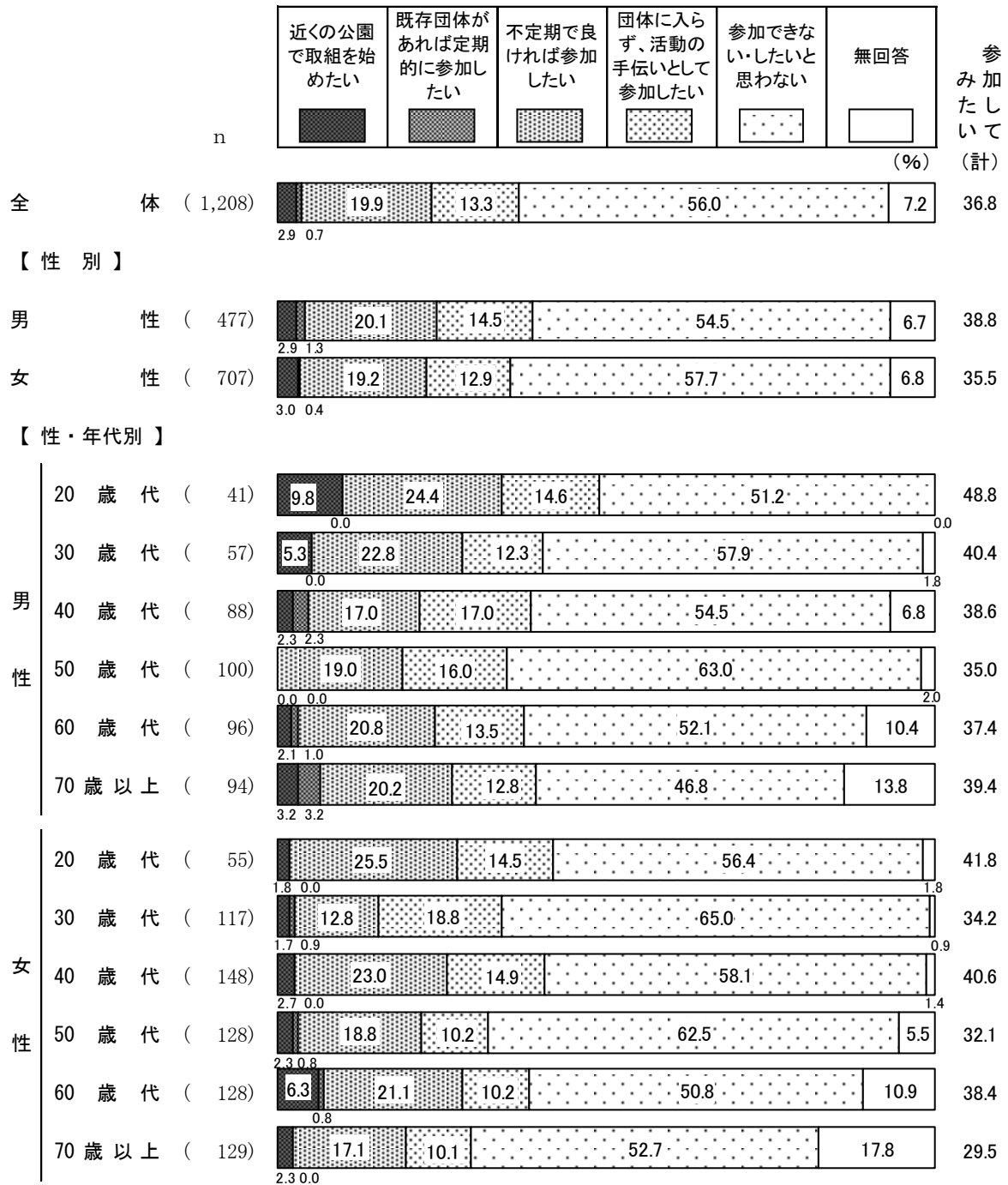
あなたは、この取組に参加してみたいと思いますか。(○は1つ)

図4-6-1 自主管理公園制度への参加意向



自主管理公園制度への参加意向について聞いたところ、「不定期で良ければ参加したい」(19.9%)が約2割となっており、これに「団体に入らず、活動の手伝いとして参加したい」(13.3%)、「近くの公園で取組を始めたい」(2.9%)、「既存団体があれば定期的に参加したい」(0.7%)を合わせた『参加してみたい』(36.8%)は3割台半ばとなっている。一方、「参加できない・したいと思わない」(56.0%)は5割台半ばとなっている。(図4-6-1)

図4-6-2 自主管理公園制度への参加意向－性別、性・年代別



性別にみると、「参加できない・したいと思わない」は男女ともに5割台と多く、「不定期で良ければ参加したい」は男女ともに約2割となっている。

性・年代別にみると、『参加してみたい』は男性20歳代で5割近くとなっており、「不定期で良ければ参加したい」は男性20歳代、女性20歳代で2割台半ばとなっている。一方、「参加できない・したいと思わない」は男性50歳代、女性30歳代・50歳代で6割台となっている。(図4-6-2)

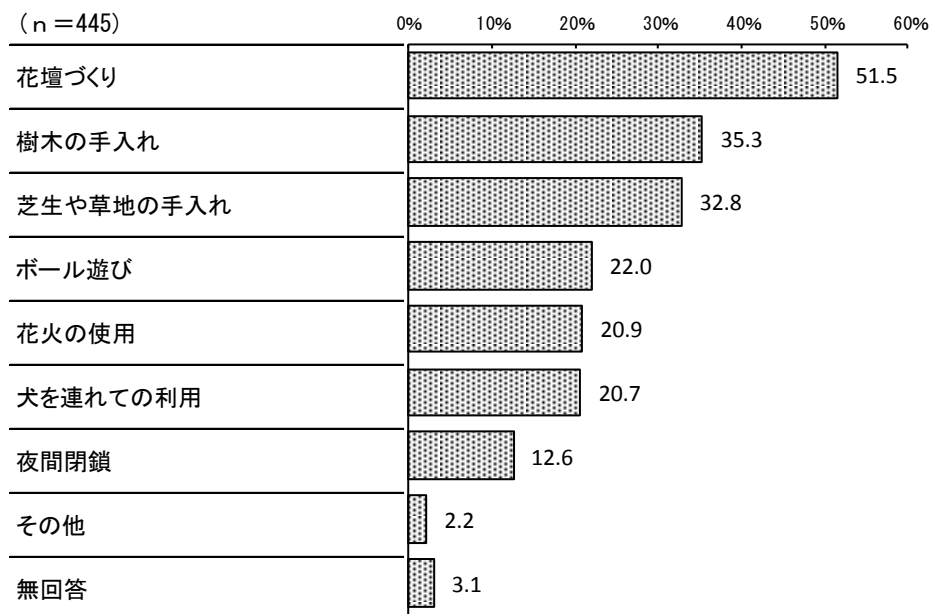
(6-1) 自主管理公園制度で行ってみたい取組

◇「花壇づくり」は5割を超える

(問36で「参加できない・したいと思わない」以外をお答えの方へ)

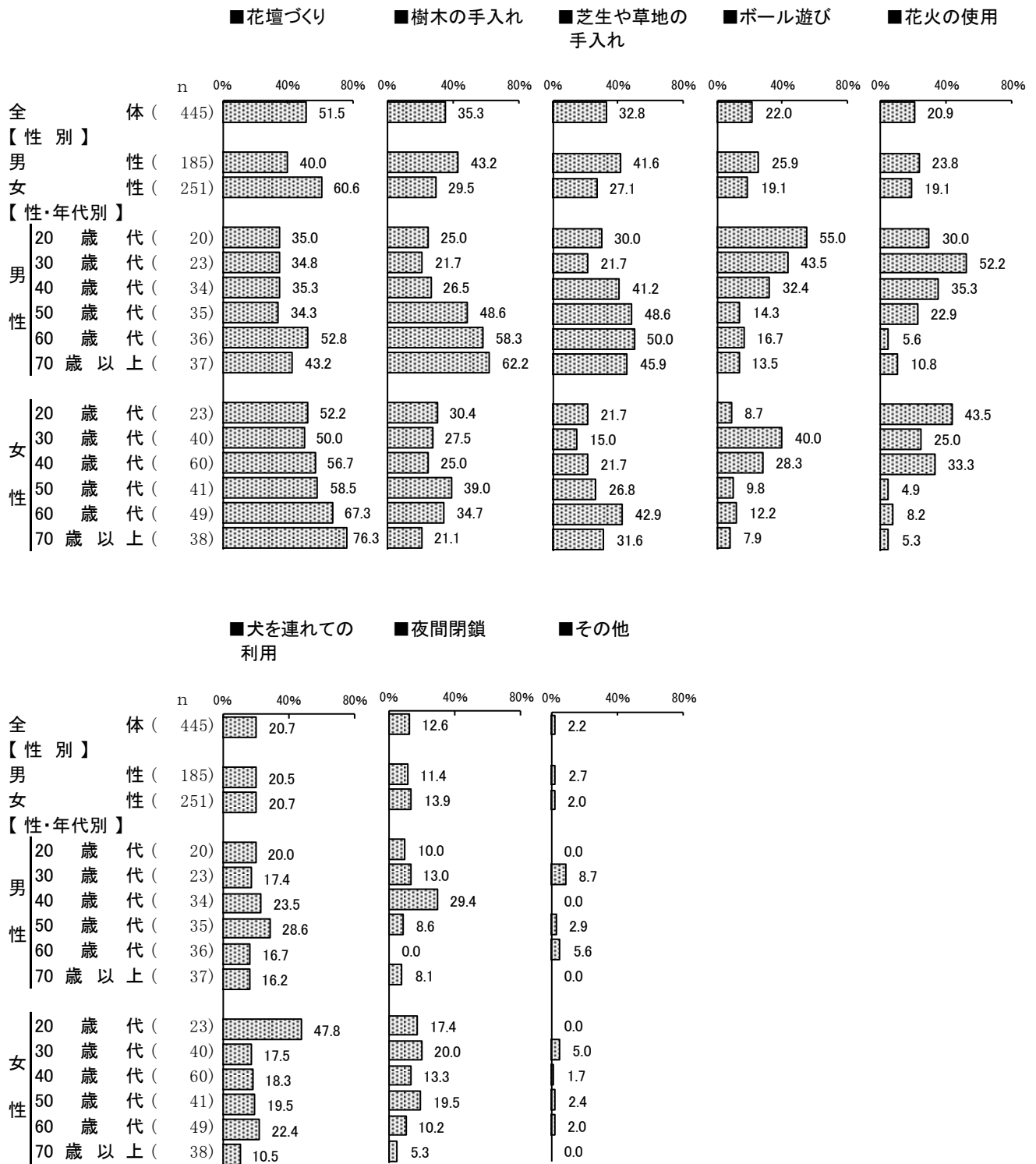
問36-1 独自の公園ルールを決めたり、団体で活動を行うとした場合、どのようなことを行  
ってみたいと思いますか。(〇は3つまで)

図4-6-3 自主管理公園制度で行ってみたい取組



自主管理公園制度へ『参加してみたい』と答えた方(445人)に、自主管理公園制度で行ってみたい取組について聞いたところ、「花壇づくり」(51.5%)が5割を超えて最も多く、次いで「樹木の手入れ」(35.3%)、「芝生や草地の手入れ」(32.8%)などの順となっている。(図4-6-3)

図4-6-4 自主管理公園制度で行ってみたい取組—性別、性・年代別



性別にみると、「花壇づくり」は女性の方が20.6ポイント高く、約6割となっている。「樹木の手入れ」、「芝生や草地の手入れ」は男性の方が10ポイント以上高く、それぞれ4割を超えている。

性・年代別にみると、「花壇づくり」は女性70歳以上で7割台半ばと多く、「樹木の手入れ」は男性70歳以上で6割を超えている。「芝生や草地の手入れ」は男性60歳代で5割となっている。

(図4-6-4)

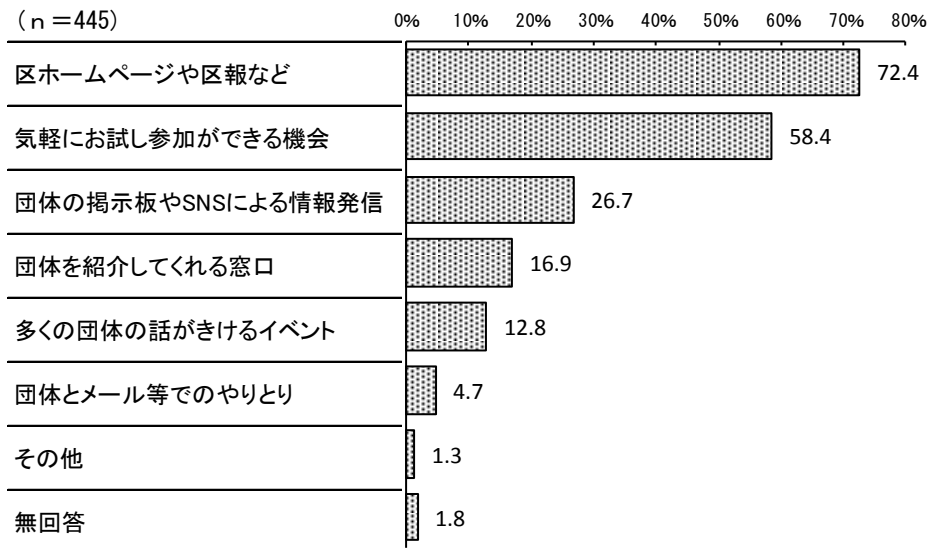
(6-2) 自主管理公園などの活動に関する情報の希望する入手方法

◇「区ホームページや区報など」は7割を超える

(問36で「参加できない・したいと思わない」以外をお答えの方へ)

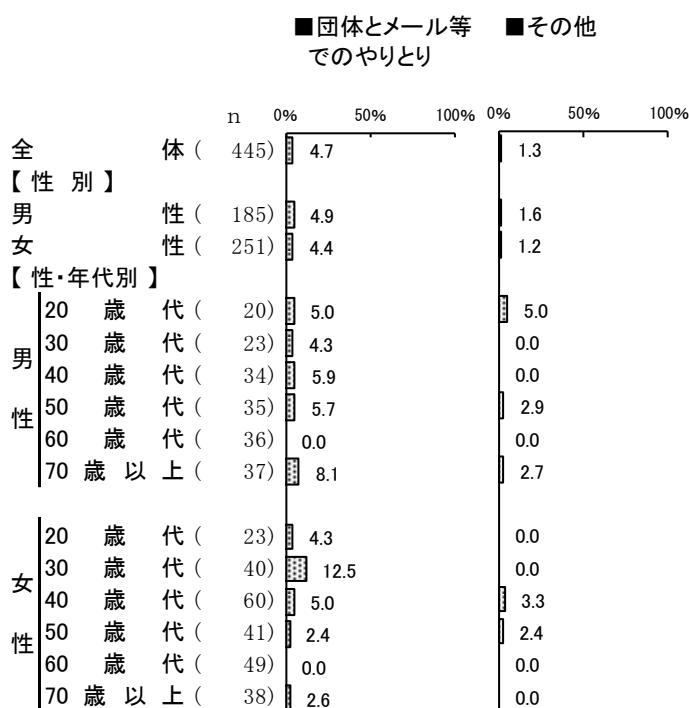
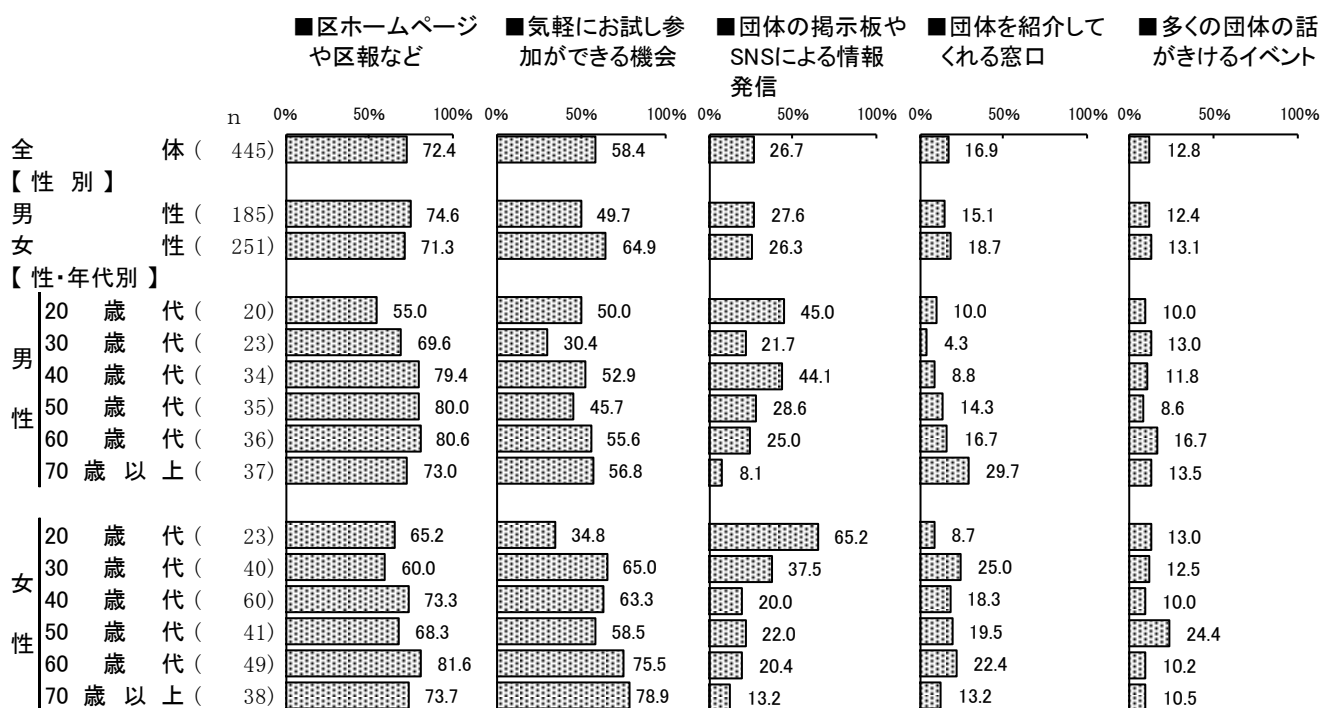
問36-2 現在、区内で自主管理公園や自主管理花壇などを行う団体が増えてきています。こうした団体や活動に参加するにあたって、情報はどのように入手できるとよいですか。(〇は3つまで)

図4-6-5 自主管理公園などの活動に関する情報の希望する入手方法



自主管理公園制度へ『参加してみたい』と答えた方(445人)に、自主管理公園などの活動に関する情報の希望する入手方法について聞いたところ、「区ホームページや区報など」(72.4%)が7割を超えて最も多く、次いで「気軽にお試し参加ができる機会」(58.4%)、「団体の掲示板やSNSによる情報発信」(26.7%)などの順となっている。(図4-6-5)

図4-6-6 自主管理公園などの活動に関する情報の希望する入手方法－性別、性・年代別



性別にみると、「気軽にお試し参加ができる機会」は女性の方が15.2ポイント高く、6割台半ばとなっている。

性・年代別にみると、「区ホームページや区報など」は男性50歳代・60歳代、女性60歳代で8割台前半と多くなっている。「気軽にお試し参加ができる機会」は女性60歳台以上の年代で7割台後半となっている。(図4-6-6)